令和8年3月 18 日

保護者様

横浜市立都田小学校
校 長　今村 行道

教育活動評価（後期） 集計結果報告について

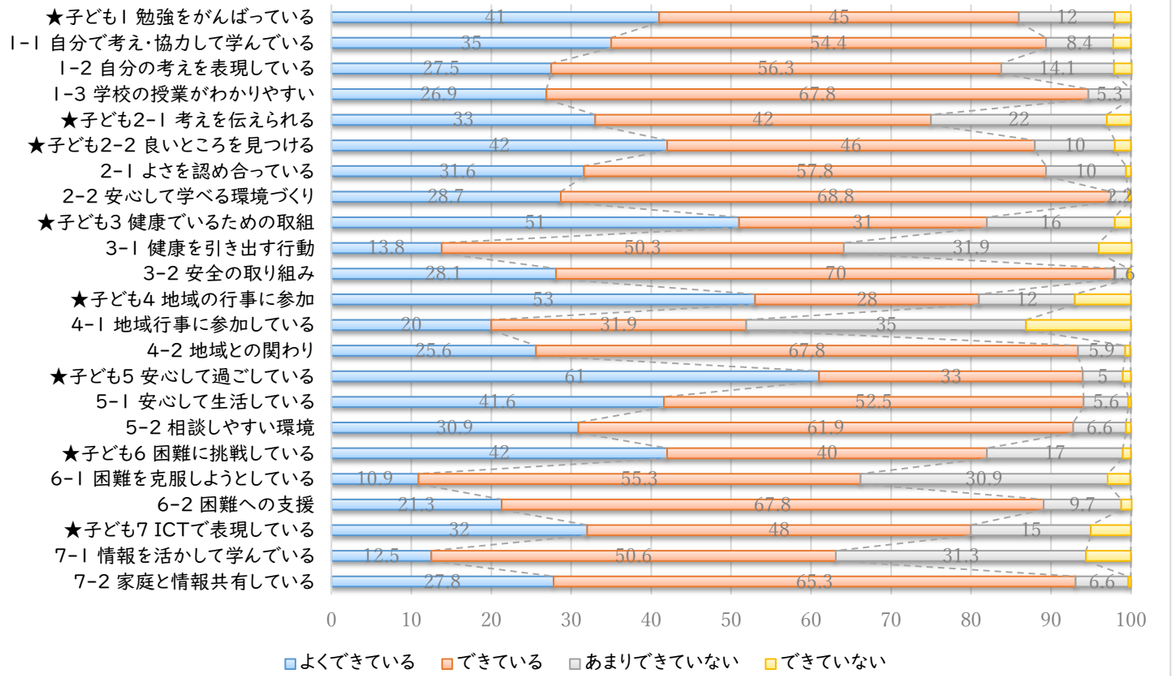
日頃より、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、1月にご協力いただきました「教育活動評価」の集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。本校は **PDCA サイクル**で教育活動を展開し、責任ある評価、責任ある実行を柱としております。このたびの教育活動評価につきましても、私たち教職員による自己評価、子どもたちからの評価と併せて分析、検討しました。今後の教育活動に生かしていけるよう、話合いを重ね、**【今後の取組について】**としてまとめました。その結果も掲載してあります。

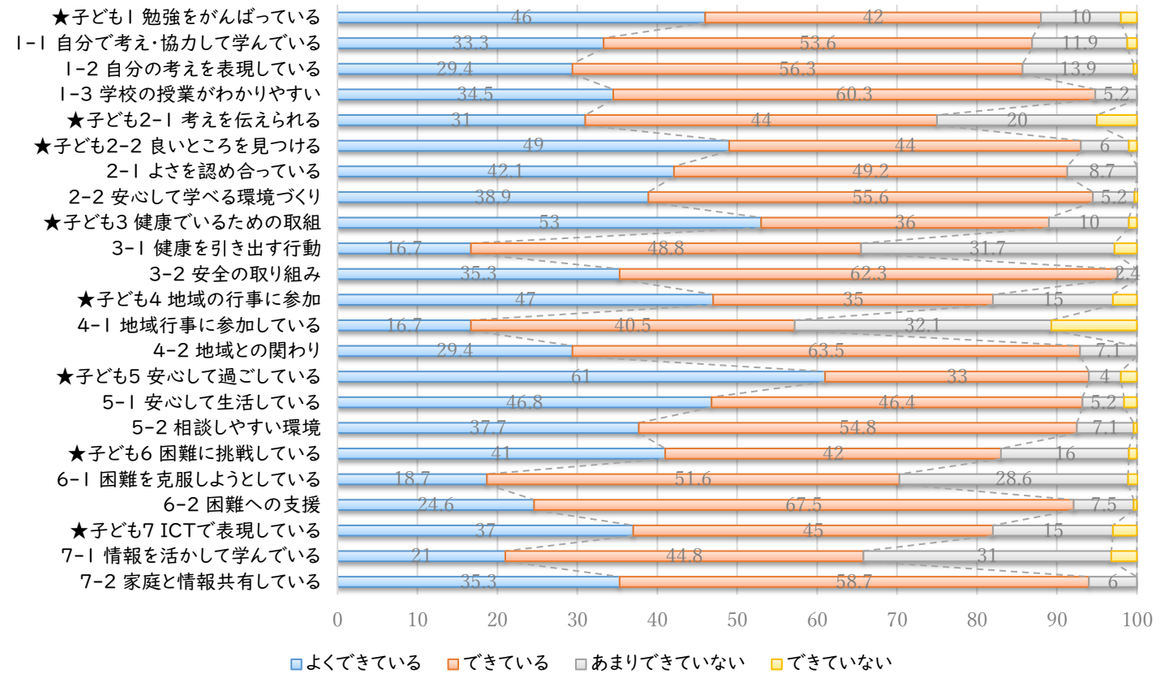
子どもたちの学力や体力の向上に積極的に取り組む学校を目指して邁進していきます。今後とも、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

教育活動評価（前期）

★は子どもの評価結果で、その下はそれに対応する保護者の評価結果となります。



教育活動評価（後期）



【今後の取組について】

・「勉強をがんばっている」の項目では、前期と比べて よくできている・できている が合わせて 2 ポイント上昇したことがわかりました。その反面、学習等に難しさを感じている子どもたちも一定数いるため、“わかりやすい授業”や“安心して学べる環境”を目指して、引き続き子どもたちの指導・支援にあたっていきます。さらに相互理解を深めるための授業（横浜プログラムの実施）や、誰もが安心して取り組めるユニバーサルデザインの視点での環境整備や授業づくりに努め、都田の子どもたちが、より安心して自分らしさを発揮できるよう努めていきます。

・「自分で考え、協力して学んでいる」の項目では、前期と比べて よくできている・できている が合わせて 2.5 ポイント低下したことがわかりました。これは、後期に保護者の皆様に、お子さんが学校で友達と協力しながら学習している様子を見ていただく機会が少ないからではないかと考えました。そこで、来年度は年間の行事計画を見直し、お子さんの成長や頑張りの様子を見ていただける機会を後期にも設ける予定です。

・「健康を引き出す行動」の項目では、児童にとっても健康に関わる取組がわかりやすく、より取り組みやすいテーマを設定することが大切だと感じています。一校一実践の縄跳び運動は、夏季の暑さや他行事との兼ね合いにも配慮しながら、目標設定や記録測定の時期を見直し、年間を通してより成長を実感しながら前向きに取り組むことができるようにしていきます。

・「地域との関わり」の項目に関わって、あいさつが大変よくできているという声と、できていないという声の両方をいただきました。相手を思い、伝え合うことの大切さに気付かせ、自ら進んであいさつする子どもたちを、地域と学校で一丸となって育てていきます。

・「学校の授業がわかりやすい」「安心して学べる環境づくり」「困難を克服しようとしている」の項目では、前期と比べて よくできている が上昇したことがわかりました。今後もさらにのばしていけるよう、取り組みを継続します。

・その他にも貴重なご意見をお寄せいただきました。今後の対応のために活用させていただき、よりよい学校経営につなげていきます。ご協力ありがとうございました。